

教育現場にも情報通信技術を活用したICT教育の時代が来た。家庭でもタブレットやインターネットは珍しくなく、親も子も携帯電話でつながっている時代だ。しかし、

電話を持つと、家にいながらも交友範囲がかなり広がる。

志学塾の姉妹校で、通信制高校サポート校であるウイング高等学院に通う3年男子には、四六時中メールでつながっている彼女が鹿児島県にいるらしい。別の男子は今夏、札幌市の彼女に会いに行くと言っていた。

問題は「面倒くさい」の世代間ギャップだ。子どもたちは飛行機や新幹線、インターネットで友達と容易につながる便利な時代に生きている。

しかし、「ウザい」と言われ、うつとうしいと思われることを避けたがる。そう言われたうり、そう思われたりすることも、人との意思の疎通は、なかなか円滑に運ばないものだ。特に世代間の意思疎通は難しい。

最近の子どもたちは、携帯

親が柔らかい心で！

やはり「オレも」と返信が来れるのではないか。

もし、親の世代にあったように、「バカやつてないで学校行けよ」という友達思いの返信が来たら…。その「う」と迎えに来たり、「元気

出せよ！」と言って肩に手を

かけたりできない。

ウイング高等学院を主宰し

12年たつ。毎年、夏休みが

終われば不登校の相談が増え

た。夕食のだんらんもありま

した。でもいつもたわいのな

い話題でした…。不登校を

克服し今春、通信制高校から

金百制大学に見事に合格した

女子が、本音を話してくれた。

しかし、子どもとの関わり

が浅くなってしまったら、わ

か、どれだけ苦しかったの

か、真実を理解できるものだ

るうか。

今、親を悲しませたい子ど

もは、まずいない。親の心を

追求し、活躍したいと願って

いる。しかし、経験不足で自

が持てないようだ。

ある日、わが子が不登校状

態になり、部屋の中で過ごす

時間が増える。昼夜逆転の不

規則な生活の中で、部屋の壁

を見つめ、ふと携帯の画面に

「死にてえ」と打ったメール

を送った。「ムリはかわいそ

う…。

「親子の会話はあります

。返信が来たら…。その「

ザイ」友達とのつながりが切

出せよ！」と黙って肩に手を

かけたりできない。

そして、全国規模の交友関

係では、けんかした翌朝、友

達が「おはよう、学校に行こ

う」と迎えに来たり、「元気

い」と返信が来れるのではないか。

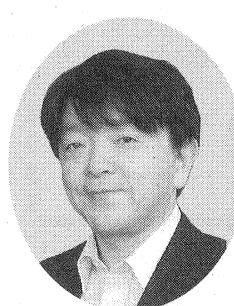
私見創見

Thursday

意思疎通

畠山 篤

志学塾塾長



はたやま・あつし
1960年、八戸市生まれ。明治学院大卒。志学塾を運営しながら、全国各地で講演。「おはよう、学校に行こう」と提唱、放課後学習支援などに活動する。全国学習塾協会理事。

突然前に現れる深刻な問題だ。私は面談に、いつも3時間以上を費やす。不登校の原因は全く聞かない。家族構成と、時系列での詳細な緯を可能な限り聞く。

そして、いわゆる過保護や過干渉という親子の問題ではなく、その背景に潜む「子どもの異文化」や、豊かなライ

の子がノートに書いた『いじめがつらい』という走り書きがショックでした…』という母親からの相談があった。不登校問題は、家族にどうして突然前に現れる深刻な問題だ。私は面談に、いつも3時間以上を費やす。不登校の原因は全く聞かない。家族構成と、時系列での詳細な緯を可能な限り聞く。

そして、いわゆる過保護や過干渉という親子の問題ではなく、その背景に潜む「子どもの異文化」や、豊かなライ

の子がノートに書いた『いじめがつらい』という走り書きがショックでした…』という母親からの相談があった。不登校問題は、家族にどうして突然前に現れる深刻な問題だ。私は面談に、いつも3時間以上を費やす。不登校の原因は全く聞かない。家族構成と、時系列での詳細な緯を可能な限り聞く。

しかし、子どもとの関わり

が浅くなってしまったら、わ

か、どれだけ苦しかったの

か、真実を理解できるものだ

るうか。

今、親を悲しませたい子ど

もは、まずいない。親の心を

追求し、活躍したいと願って

いる。しかし、経験不足で自

が持てないようだ。

ある日、わが子が不登校状

態になり、部屋の中で過ごす

時間が増える。昼夜逆転の不

規則な生活の中で、部屋の壁

を見つめ、ふと携帯の画面に

「死にてえ」と打ったメール

を送った。「ムリはかわいそ

う…。

「親子の会話はあります

。返信が来たら…。その「

ザイ」友達とのつながりが切

出せよ！」と黙って肩に手を

かけたりできない。

そして、全国規模の交友関

係では、けんかした翌朝、友

達が「おはよう、学校に行こ

う」と迎えに来たり、「元気

い」と返信が来れるのではないか。

か、どれだけ苦しかったの

か、真実を理解できるものだ

るうか。

今、親を悲しませたい子ど

もは、まずいない。親の心を

追求し、活躍したいと願って

いる。しかし、経験不足で自

が持てないようだ。

ある日、わが子が不登校状

態になり、部屋の中で過ごす

時間が増える。昼夜逆転の不

規則な生活の中で、部屋の壁

を見つめ、ふと携帯の画面に

「死にてえ」と打ったメール

を送った。「ムリはかわいそ

う…。

「親子の会話はあります

。返信が来たら…。その「

ザイ」友達とのつながりが切

出せよ！」と黙って肩に手を

かけたりできない。

そして、全国規模の交友関

係では、けんかした翌朝、友

達が「おはよう、学校に行こ

う」と迎えに来たり、「元気

い」と返信が来れるのではないか。

か、どれだけ苦しかったの

か、真実を理解できるものだ

るうか。

今、親を悲しませたい子ど

もは、まずいない。親の心を

追求し、活躍したいと願って

いる。しかし、経験不足で自

が持てないようだ。

ある日、わが子が不登校状

態になり、部屋の中で過ごす

時間が増える。昼夜逆転の不

規則な生活の中で、部屋の壁

を見つめ、ふと携帯の画面に

「死にてえ」と打ったメール

を送った。「ムリはかわいそ

う…。

「親子の会話はあります

。返信が来たら…。その「

ザイ」友達とのつながりが切

出せよ！」と黙って肩に手を

かけたりできない。

そして、全国規模の交友関

係では、けんかした翌朝、友

達が「おはよう、学校に行こ

う」と迎えに来たり、「元気

い」と返信が来れるのではないか。

か、どれだけ苦しかったの

か、真実を理解できるものだ

るうか。

今、親を悲しませたい子ど

もは、まずいない。親の心を

追求し、活躍したいと願って

いる。しかし、経験不足で自

が持てないようだ。

ある日、わが子が不登校状

態になり、部屋の中で過ごす

時間が増える。昼夜逆転の不

規則な生活の中で、部屋の壁

を見つめ、ふと携帯の画面に

「死にてえ」と打ったメール

を送った。「ムリはかわいそ

う…。

「親子の会話はあります

。返信が来たら…。その「

ザイ」友達とのつながりが切

出せよ！」と黙って肩に手を

かけたりできない。

そして、全国規模の交友関

係では、けんかした翌朝、友

達が「おはよう、学校に行こ

う」と迎えに来たり、「元気

い」と返信が来れるのではないか。

か、どれだけ苦しかったの

か、真実を理解できるものだ

るうか。

今、親を悲しませたい子ど

もは、まずいない。親の心を

追求し、活躍したいと願って

いる。しかし、経験不足で自

が持てないようだ。

ある日、わが子が不登校状

態になり、部屋の中で過ごす

時間が増える。昼夜逆転の不

規則な生活の中で、部屋の壁

を見つめ、ふと携帯の画面に

「死にてえ」と打ったメール

を送った。「ムリはかわいそ

う…。

「親子の会話はあります

。返信が来たら…。その「

ザイ」友達とのつながりが切

出せよ！」と黙って肩に手を

かけたりできない。

そして、全国規模の交友関

係では、けんかした翌朝、友

達が「おはよう、学校に行こ

う」と迎えに来たり、「元気

い」と返信が来れるのではないか。